

canoLink 4016ie

システム短縮ダイヤル
簡易使用マニュアル

2001年11月

Canon キヤノン販売株式会社

はじめに

本マニュアルは、canolink 4016ie が提供するシステム短縮ダイヤル機能をお使いになるにあたって、その使用について記載されています。尚、本マニュアルは、メインユニットのファームウェアバージョンがV e r 1 . 1 に対応します。

- ・システム短縮ダイヤルの登録方法

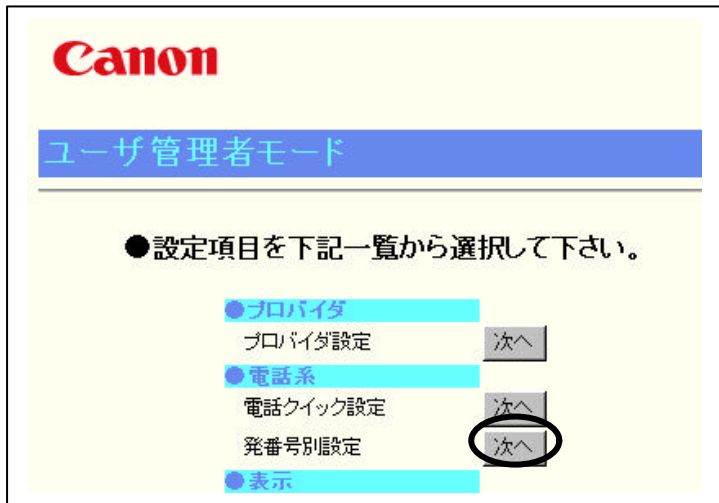
W e b で登録します。

- ・システム短縮ダイヤルの電話のかけ方

ダイヤル操作もしくは選択操作のいずれかで電話をかけることができます。

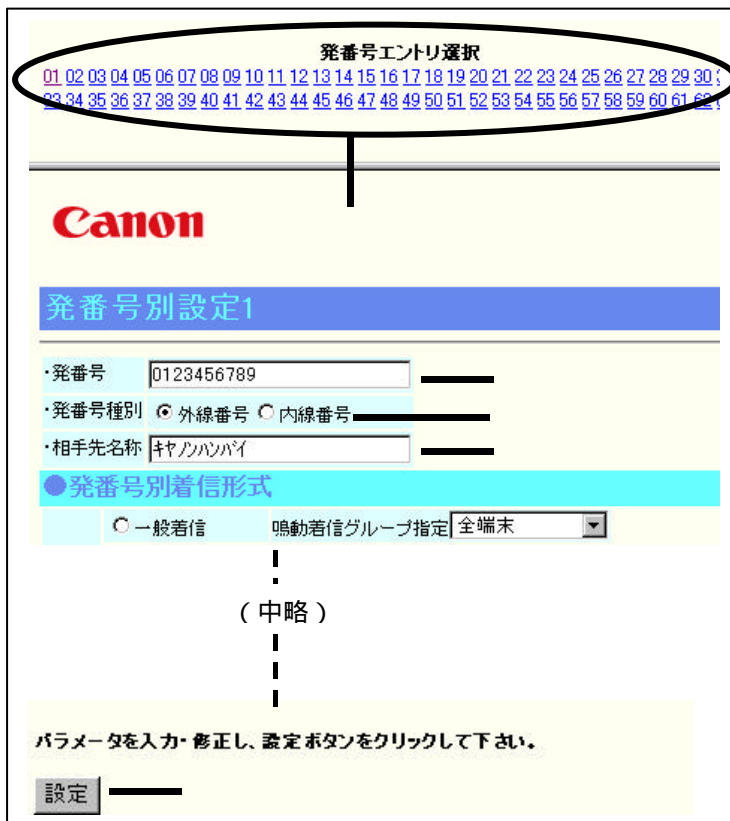
1. システム短縮ダイヤルを登録する

1) canoLink 4016ie の Web 画面のユーザ管理者モード画面を開きます。



・「電話系」 「発番号別設定」の次へボタンを押します。 < 2)へ >

2) システム短縮ダイヤル情報を登録します。



発番号エントリ(01~64のいずれか)を選択します。エントリ番号が短縮コードに対応します。

“発番号”入力欄に相手先電話番号を入力します。

入力値：半角のみ

文字数：最大 32 文字

備考：専用端末の LCD には下位 16 文字が表示されます。

“発番号種別”は“外線番号”のラジオボタンをチェックします。

“相手先名称”入力欄に任意な名称を入力します。

入力値：半角のみ(仮名、英、数)

文字数：最大 32 文字

備考：専用端末の LCD には上位 10 文字が表示されます。

設定ボタンを押します。

設定した情報がメインユニットの不揮発性メモリに記憶されます。

注意：設定ボタンを押さずに他のエントリの選択、もしくは他の画面に遷移した場合、設定情報は記憶されません。

～ を繰り返し、必要な短縮ダイヤル情報を登録します。

以上で、システム短縮ダイヤルの登録は完了です。

目 次

1 システム短縮ダイヤルを登録する-----	3
2 電話をかける-----	4
3 専用端末操作早見表 -----	8
<参考> 専用端末 LCD 表示可能な相手先名称文字-----	9

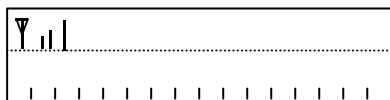
2. 電話をかける

(1) ダイヤル操作で電話をかける

受話器を上げます。

- ◆ 「ツーツー」という音が流れ、[内線] ボタンランプが赤点灯に変わります。

[スタート] ボタンを押します。



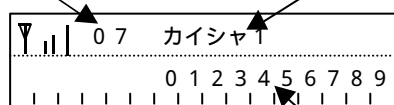
- ◆ [外線] ボタンランプが緑点灯に変わります。
- ◆ 「ツーツー」という音は停止します。
- ◆ LCD表示器の上段および下段が表示なしに変わります。

メモ：外線が空いていないと、「プープー」という音が流れます。受話器を下ろし、再度、かけ直しをして下さい。

短縮ダイヤル番号を2桁（01～64）ダイヤルします。（短縮ダイヤル番号は発番号別エントリ番号に対応します）

短縮コード

相手先名称

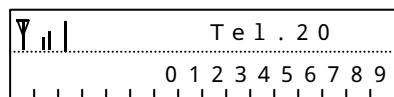


電話番号

- ◆ LCD表示器の上段にはダイヤルした短縮ダイヤル番号と登録されている相手先名称、下段には相手先電話番号が表示されます。

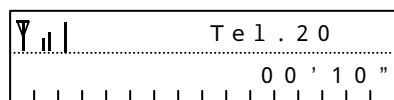
[#] ボタンまたは [スタート] ボタンを押します。

- ◆ LCD表示器の上段は自内線番号に変わります。



メモ：[#] ボタンまたは [スタート] ボタンを押さずに5秒経過すると、自動的に[#] ボタンが押されたものとみなし、発信します。

相手先が出たら通話します。



- ◆ 相手先が出ると、LCD表示器の下段に通話時間が刻々（1秒毎）に表示されます。

通話が終了したら受話器を置きます。

- ◆ 受話器を置くと、LCD表示器の下段に通話料金（外線から料金通知がある時）と通話時間が5秒間表示されます。

メモ： の操作で、空きの[外線]ボタン押下もしくは[スピーカ]ボタンでの発信も同様にできます。

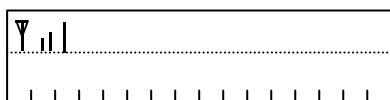
(2) 選択操作で電話をかける

《選択操作のかけ方1》

受話器を上げます。

- ◆ 「ツーツー」という音が流れ、[内線] ボタンランプが赤点灯に変わります。

[スタート] ボタンを押します。



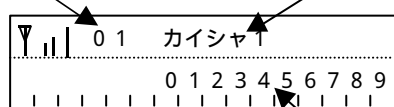
- ◆ [外線] ボタンランプが緑点灯に変わります。
- ◆ 「ツーツー」という音は停止します。
- ◆ LCD表示器の上段および下段が表示なしに変わります。

メモ：外線が空いていないと、「プープー」という音が流れます。受話器を下ろし、再度、かけ直しをして下さい。

[保留] ボタンを押します。

短縮コード

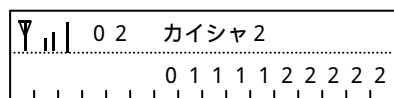
相手先名称



電話番号

- ◆ LCD表示器の上段には短縮コード“01”に登録されている相手先名称、下段には相手先電話番号が表示されます。

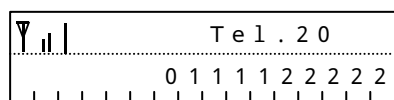
再度、[保留] ボタンを押します。



- ◆ LCD表示器の上段には次の短縮コード“02”に登録されている相手先名称、下段には相手先電話番号が表示されます。

メモ：[保留] ボタン押下操作を行う毎に、短縮コードが昇順に更新されます。かけたい相手先を選択し発信することができます。短縮コードが“64”の次は、“01”から巡回表示します。

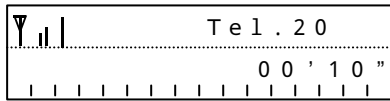
[#] ボタンまたは[スタート] ボタンを押します。



- ◆ LCD表示器の上段は自内線番号に変わります。

メモ：[保留] ボタン押下後は、自動的に発信しません。発信する場合は、[#] ボタンまたは[スタート] ボタンを押して下さい。尚、[保留] ボタンを押下後20秒（標準）経過すると短縮ダイヤル発信操作が無効となります（「プープー」という音が流れます）。

相手先が出たら通話します。



- ◆ 相手先が出ると、LCD表示器の下段に通話時間が刻々（1秒毎）に表示されます。

通話が終了したら受話器を置きます。

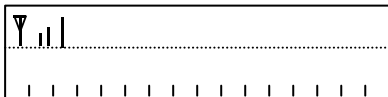
- ◆ 受話器を置くと、LCD表示器の下段に通話料金（外線から料金通知がある時）と通話時間が5秒間表示されます。

《選択操作のかけ方2》

受話器を上げます。

- ◆ 「ツーツー」という音が流れ、[内線]ボタンランプが赤点灯に変わります。

[スタート]ボタンを押します。



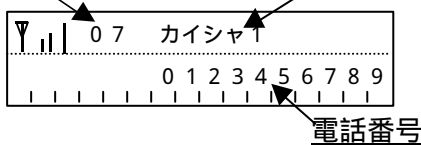
- ◆ [外線]ボタンランプが緑点灯に変わります。
- ◆ 「ツーツー」という音は停止します。
- ◆ LCD表示器の上段および下段が表示なしに変わります。

メモ：外線が空いていないと、「プープー」という音が流れます。受話器を下ろし、再度、かけ直しをして下さい。

短縮ダイヤル番号を2桁（01～64）ダイヤルします。（短縮ダイヤル番号は発番号別エントリ番号に対応します）

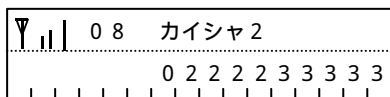
短縮コード

相手先名称



- ◆ LCD表示器の上段にはダイヤルした短縮ダイヤル番号と登録されている相手先名称、下段には相手先電話番号が表示されます。

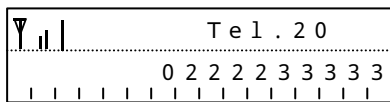
[保留]ボタンを押します。



- ◆ LCD表示器の上段には次の短縮コード（例では“08”）に登録されている相手先名称、下段には相手先電話番号が表示されます。

メモ：[保留]ボタン押下操作を行う毎に、短縮コードが昇順に更新されます。かけたい相手先を選択し発信することができます。短縮コードが“64”の次は、“01”から巡回表示します。

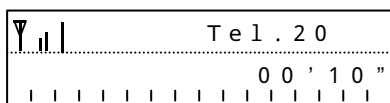
[#] ボタンまたは [スタート] ボタンを押します。



◆ L C D 表示器の上段は自内線番号に変わります。

メモ : [保留] ボタン押下後は、自動的に発信しません。発信する場合は、
[#] ボタンまたは [スタート] ボタンを押して下さい。尚、[保留] ボタンを押下後 2 0 秒 (標準) 経過すると短縮ダイヤル発信操作が無効となります ([プープ] という音が流れます)

相手先が出たら通話します。











◆ 相手先が出ると、L C D 表示器の下段に通話時間が刻々 (1 秒毎) に表示されます。

通話が終了したら受話器を置きます。

◆ 受話器を置くと、L C D 表示器の下段に通話料金 (外線から料金通知がある時) と通話時間が 5 秒間表示されます。

3 . 専用端末操作早見表

機能名	操作手順	備考
短縮ダイヤルで発信	(待機状態) → オフフック ¹⁾ →  → 短縮コードダイヤル → → # または  または (タイムアウト) → (網発信)	タイムアウト：標準5秒
選択(スクロール)操作で発信	(待機状態) → オフフック ¹⁾ →  → →  ……(保留ボタンを押下する毎に次短縮コード表示 ²⁾) → → # または  → (網発信)	5)
短縮コードの途中から選択(スクロール)操作で発信	(待機状態) → オフフック ¹⁾ →  → 短縮コードダイヤル → →  ……(保留ボタンを押下する毎に次短縮コード表示 ³⁾) → → # または  → (網発信)	5)

- 1) オフフック操作以外に外線ボタン押下、またはスピーカボタン押下後の短縮ダイヤル発信操作も同じ。
- 2) 短縮コードは、01からスクロール表示します。
- 3) 短縮コードは、ダイヤルした短縮コードからスクロール表示します。
- 4) 短縮コードのスクロールは、インクリメントのみ。
- 5) 保留ボタン押下後、標準20秒間保留ボタン押下もしくは発信操作(#またはスタートボタン押下)を行わない場合、短縮ダイヤル発信は無効となります。
- 6) 外線番号が表示された短縮コードへの発信操作はできません。

< 参考 > 専用端末LCD 表示可能な相手先名称文字

Web 設定の相手先名称として以下の入力文字（半角のみ）がLCD表示できます。

(SP)	0	@	P	`	p
!	1	A	Q	a	q
#	2	B	R	b	r
\$	3	C	S	c	s
%	4	D	T	d	t
&	5	E	U	e	u
'	6	F	V	f	v
(7	G	W	g	w
)	8	H	X	h	x
*	9	I	Y	i	y
+	:	J	Z	j	z
,	;	K	[k	{
-	<	L	¥	l	!
.	=	M]	m	}
/	>	N	^	n	
	?	O	_	o	

。	ー	夕	ミ
「	ア	チ	ム
」	イ	ツ	メ
、	ウ	テ	モ
・	エ	ト	ヤ
ヲ	オ	ナ	ユ
ア	カ	ニ	ヨ
イ	キ	ヌ	ラ
ウ	ク	ネ	リ
エ	ケ	ノ	ル
オ	コ	ハ	レ
ヤ	サ	ヒ	ロ
ユ	シ	フ	ワ
ヨ	ス	ヘ	ン
ッ	セ	ホ	ゞ
	ソ	マ	。